

## ACTION FROM FUKUOKA

減CO<sub>2</sub>クラブ

第3号

Fukuoka Center for Climate Change Actions  
<http://www.keeaa.or.jp/center/index.html>

## CONTENTS

## ■ 卷頭特集

環境基本計画の策定（九州地方環境事務所 環境対策課長 照屋 規舒）  
楽しく身につく!! 幼児期からの環境教育（大野城市）

## ■ 福岡県地球温暖化対策推進計画の概要

## ■ 福岡県地球温暖化防止活動推進員活動報告

## ■ EA21地域事務局紹介

エコアクション21地域事務局福岡  
エコアクション21地域事務局ECO-KEEA九環協

## ■ 暮らしの温暖化対策診断

## ■ 平成17年度センター事業報告

省エネ家電買替モニター調査結果  
環境にやさしい事業活動しようコンテスト結果

■ ふくおかHOT<sup>2</sup>ニュース

県内、国内、海外NEWS

## ■ INFORMATION

## ■ イベント情報



(大野城市立筒井保育所)

Vol.3  
2006  
MAYわたしたちの地球を、未来を守るために、  
今出来ることを、このふくおかから始めませんか。

減CO<sub>2</sub>クラブ Vol.3 第3号 2006年5月発行  
発行：福岡県地球温暖化防止活動推進センター  
〒813-0004 福岡市東区松香台1丁目10番1号  
TEL 092-674-2360 FAX 092-674-2361

## 6月は「環境月間」です。

6月4日は「福岡県環境美化の日」です。

6月5日は「環境の日」です。



6月5日は国連の「世界環境デー」です。これは、昭和47年(1972年)にストックホルムで開催された国連人間環境会議を記念して、日本の提案により同会議で決定され、同年12月の国連総会で決議されたものです。日本では、「世界環境デー」にちなんで6月5日を環境の日と定め、また、平成3年からは6月を「環境月間」として各種の普及啓発事業が行われています。

## INFORMATION

ふくおか減CO<sub>2</sub>大作戦に参加しましょう！

■ ふくおか減CO<sub>2</sub>大作戦とは、「今の生活レベルを落とさずに、まず量を見直すところから始めて、ステップバイステップで二酸化炭素をラクラク減らしていきましょう」という運動です。

■ 少し長い時間軸を考えて、最終的には家庭から排出される二酸化炭素を30%減らしていくものです。

■ 福岡県センターでは、この作戦に参加する人を広く募集しています。

■ 参加希望者は「減CO<sub>2</sub>クラブ」に入会しましょう。会費は当分の間無料です。

**申込方法**  
県センターHPから申込用紙をダウンロードして下さい。



## 環境マイスター無料派遣事業を開始しています。



地域社会や学校における地球環境問題、エネルギー問題などに関する学習・研修活動を専門家の派遣を通じ実践的に支援する事業です。詳しくは県センターHPをご覧下さい。

## 暮らしの温暖化対策無料診断事業を開始します。



エネルギー使用機器等の保有状況やエネルギーの使用状況から診断士がご家庭ごとの暮らしに応じた最も効果的な温暖化対策方法を提供する事業です。概要については、本誌8ページをご覧下さい。お申し込みは県センターまで。

## 福岡県地球温暖化防止活動推進センター

(財団法人 九州環境管理協会)

〒813-0004

福岡市東区松香台1丁目10番1号  
TEL 092-674-2360  
FAX 092-674-2361  
E-mail fccca@keeaa.or.jp

<http://www.keeaa.or.jp/center/index.html>ふくおか HOT<sup>2</sup> ニュース

## 県内NEWS

- ①太陽光発電広めよう  
九州の利用者が連携 福岡市で交流会設立  
(NPO法人太陽光発電ネットワーク) 2006年4月
- ②植物のCO<sub>2</sub>感知因子を特定  
(九州大学院理学研究院) 2006年3月
- ③古新聞と地域通貨交換  
行橋市モリサイクル事業  
(NPO法人新聞環境システム研究所) 2006年4月

## 国内NEWS

- ①温暖化監視で連携環境省や国交省凍土の変化観  
(気候変動影響監視評価センター) 2006年4月
- ②地球温暖化防止へ米中の参加促す「ポスト京都」意見書 日本国政府が提出 2006年4月
- ③農業生産に広範な影響  
(農業・生物系特定産業技術研究機構独立行政法人) 2006年4月
- ④燃料電池の列車 JR東日本、近く試験車両  
(JR東日本) 2006年4月
- ⑤環境省、8時消灯スタート 温暖化対策で省エネ  
(環境省) 2006年4月
- ⑥温暖化ガス抑える飼料開発 家畜げっぷのメタン激減 (帯広畜産大) 2006年4月
- ⑦温暖化問題を教えて 先生向けに教材を作成  
(環境省) 2006年3月
- ⑧100年で0.5度上昇 (気象庁) 2006年3月
- ⑨温暖化関連情報の公表迫る  
投資家集団、日本で始動 (カーボンディスクロージャープロジェクト(CDP)) 2006年3月

## 海外NEWS

- ①今世紀中に固有種の大量絶滅が起こる恐れ  
(カナ・トロト大などの国際チーム) 2006年4月
- ②将来の海面上昇6メートルにも 予測超えると米チーム (米大気研究センター他) 2006年3月
- ③CO<sub>2</sub>濃度は過去最高 04年  
(世界気象機関) 2006年3月
- ④モナコ元首が北極点到達  
犬ぞりで温暖化防止訴え 2006年4月

## イベント情報

環境フェスタ in 古賀  
日程：平成18年6月17日（土）  
場所：エコロジーセンター（古賀清掃工場内）  
内容：エコカーフェア、エコドライブ講習会  
環境講座 等  
連絡先：福岡県地球温暖化防止活動推進センター  
<TEL：092-674-2360>

## 編集後記

民主党の新代表は小沢氏に決まりましたが、党の危機的な状況から再生に向けて「まず私自身が変わらなければならない」と演説で述べ、自己変革を強調しました。科学技術が進展し、スーパーコンピューターを駆使して将来の地球環境をシミュレートすることが可能となり、地球温暖化による深刻な影響が数々予測されています。かなりの確度で予測は現実のものとなりつつありますが、現在の地球環境は未来のない危機的な状況にあり、当時の偽メール事件で崖っぷちまで後退した民主党と同じように思えます。地球温暖化問題は私たち一人ひとりの生き方や行動を規定する価値観を私たちに問い合わせているように思えます。今まででは問題は解決しません。私たち一人ひとりが変わらなければ地球を救うことはできないのです。  
(文責 N.O.)



## 福岡県地球温暖化対策推進計画が出来ました

地球温暖化の影響を疑わせる異変や異常気象が世界各地で報告され、現実の問題として待ったなしの対応が求められています。平成17年2月に京都議定書が発効し、国においては京都議定書目標達成計画が策定されました。福岡県では、これまでの地球温暖化対策の取組をさらに推進するため、「福岡県地球温暖化対策推進計画」を策定しました。この計画では、県民、事業者の方に分かりやすい削減目標を掲げるとともに、具体的な取組例を示しています。

## Q この計画の目標は？

A 県内の温室効果ガス排出量を2010年度までに基準年（1990年）度比-6%を目指します

## 県民の取組目標

2010年度までに、現在(2002年度)より

- 世帯あたりの二酸化炭素排出量を約10%削減する
- マイカー1台あたりの二酸化炭素排出量を約13%削減する

## 典型的なモデル世帯における目標とする電力使用量の目安

| モデル世帯<br>タイプ | 1人世帯         | 2人世帯         | 3人世帯         | 4人以上<br>世帯   |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 戸建住宅         | 250<br>kWh/月 | 360<br>kWh/月 | 430<br>kWh/月 | 530<br>kWh/月 |
| 集合住宅         | 200<br>kWh/月 | 280<br>kWh/月 | 320<br>kWh/月 | 410<br>kWh/月 |

この数値は、環境省と経済産業省が典型的なモデル世帯を想定して示した九州地域のエネルギー消費量実績（2002年度）に、補正係数を乗じて本県の標準的な電力使用量を設定し、これに県民の削減目標（現状より10%削減）を考慮して設定しています。

## 事業者の取組目標

2010年度までに、現在(2002年度)より

- 延べ床面積あたりの二酸化炭素排出量を約8%削減する
- 使用自動車1台あたりの二酸化炭素排出量を約13%削減する

## Q 目標を達成するための取組方針は？

A 3つのステップでできるところから行動しましょう

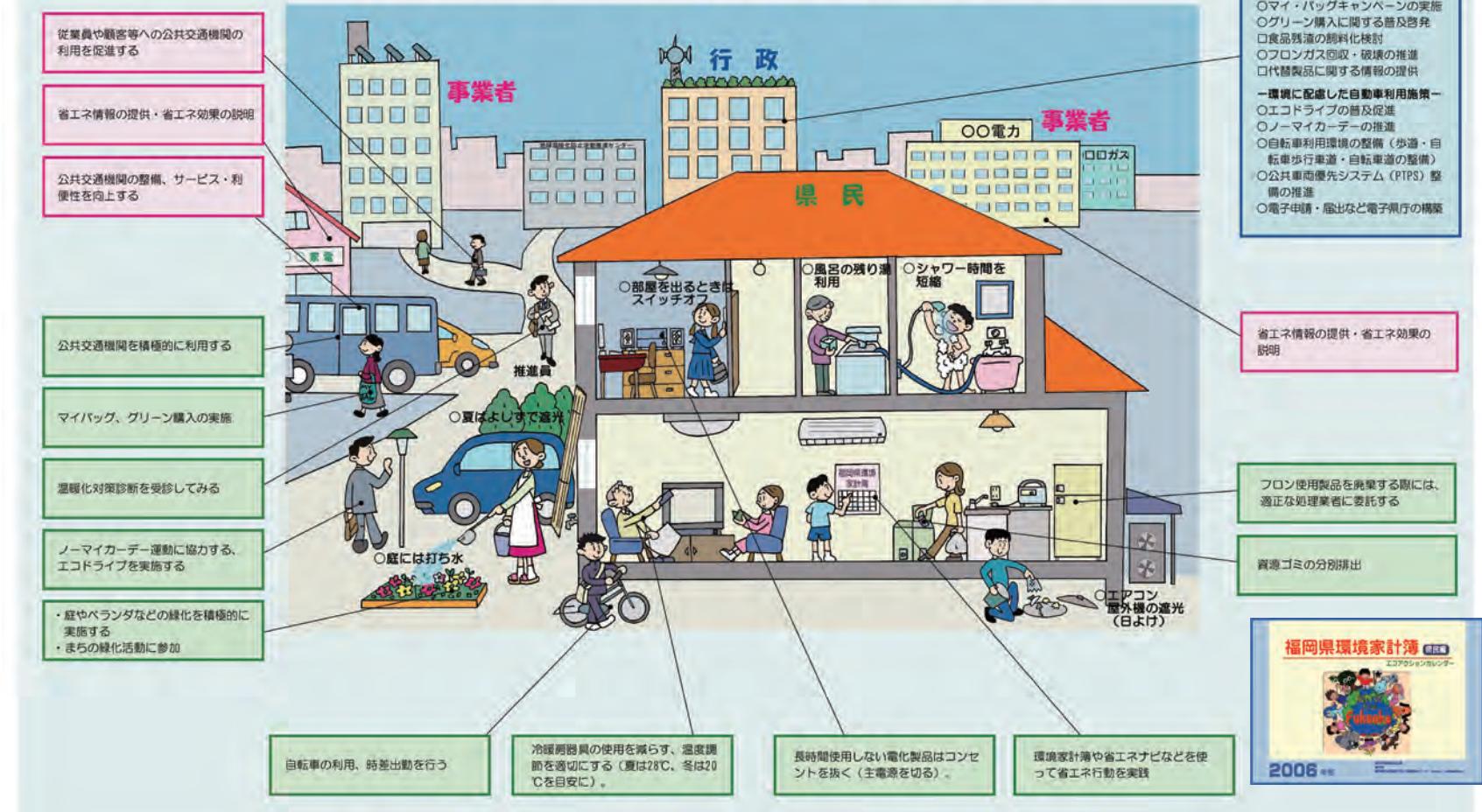


## シナリオ

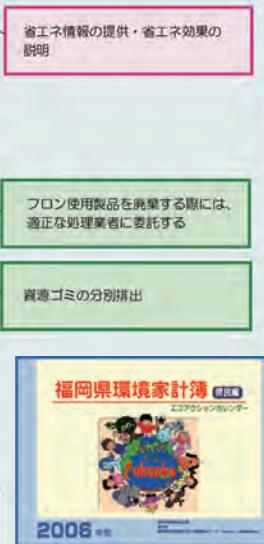
## Q どのような取組をすればよいの？

## 家庭の脱温暖化対策 ステップ1

## できるところから始めましょう！省エネルギー行動。



- 省エネ行動の普及施策-
  - 環境家計簿（県民編）の普及
  - 温暖化対策診断の普及促進
  - 県センターや推進員を活用した省エネに関する情報の提供
  - 地球温暖化をテーマとしたイベント開催
  - マイ・バッグキャンペーンの実施
  - グリーン購入に関する普及啓発
  - 食品廃棄物の飼料化検討
  - プロパンガス回収・破壊の推進
  - 代替製品に関する情報の提供
- 環境に配慮した自動車利用施策-
  - エコドライブの普及促進
  - ノーマイカーデーの推進
  - 自動車利用環境の整備（歩道・自転車歩道・自転車道の整備）
  - 公共交通優先システム（PIPS）整備の推進
  - 電子申請・届出など電子窓口の構築

ステップ1 できるところから始めましょう！  
省エネルギー・省資源行動

|         |                                  |
|---------|----------------------------------|
| Action1 | 環境家計簿にチャレンジしましょう！                |
| Action2 | 電気やガス、水道を大切に使いましょう！（家の中の省エネ・省資源） |
| Action3 | 3R運動に協力しましょう！（家の中の省エネ・省資源）       |
| Action4 | ノーマイカーデー運動に協力しましょう！              |
| Action5 | エコドライブを心がけましょう！（家の外の省エネ）         |
| Action6 | 住宅の緑化や生け垣の整備に努めましょう！             |
| Action7 | 暮らしの温暖化対策診断を受診してみましょう！           |

ステップ3 家を建てる時、リフォームする時は、  
省エネを考えた住まいづくりをしましょう！

|         |  |
|---------|--|
| Action1 | 住まいの省エネ性能を高めましょう！                                |
| Action2 | 高効率なエネルギー利用機器（高効率給湯器やガスコージェネレーション、燃料電池）を導入しましょう！ |
| Action3 | HEMS（家庭用エネルギー需要管理システム）の導入を検討しましょう！               |
| Action4 | 太陽光発電設備や太陽熱温水設備の導入を検討してみましょう！                    |
| Action5 | 県産材を使った木造住宅を建てましょう！                              |
| Action6 | 家具などを調達するときも県産材家具を選びましょう！                        |

ステップ2 車や電化製品等を買い替えるときは、  
省エネ性能の高いものを選びましょう！

|         |  |
|---------|--|
| Action1 | 電化製品を買い替えるときは、省エネ性能ラベル等を参考に、エネルギー効率の高いものを選びましょう！ |
| Action2 | 新しい省エネ機器、節水器具の購入も検討してみましょう！                      |
| Action3 | マイカーの購入や買い替え時には、低公害車や低燃費車を選びましょう！                |

## Q この計画を進めていく体制は？

A 5つの主体が連携・協力して、県民、事業者とともにこの計画を着実に推進します



## 推進体制